

目次

はじめに.....	iii
-----------	-----

序章 コマンドの基礎知識	1
コマンドのメリット、デメリット.....	2
本書のターゲットOSと実行可能記号.....	3
コマンドプロンプトの使い方.....	4
コマンド入力の省力化.....	5
コマンドの文法について.....	6
Windowsのファイルシステム.....	9
フォルダツリーとジャンクション.....	11
実行ファイルの探索方法.....	12
バッチファイル実行時の落とし穴.....	14
絶対パスと相対パス.....	15
デバイスファイル.....	16
リダイレクトとパイプ.....	17
1行で複数のコマンドを連続実行する.....	19
ユーザーアカウント制御について.....	19

Chapter 1 Cmd.exeの内部コマンド編	21
DIR フォルダ(DIRectory)中のファイルやサブフォルダを表示する.....	22
CD、CHDIR カレントフォルダ(カレントディレクトリ)を表示または変更(Change Directory)する.....	25
MD、MKDIR フォルダを作成(Make Directory)する.....	26
RD、RMDIR フォルダを削除(Remove Directory)する.....	27
PUSHD カレントフォルダをスタックに保存(プッシュ、PUSH Directory)してフォルダを移動する.....	28
POPD PUSHDコマンドで保存したスタックからフォルダ名を読み出して復帰(ポップ、POP Directory)する.....	29
ASSOC ファイル拡張子の関連付け(Association)を表示、作成、変更、削除する.....	29
COPY ファイルやフォルダをコピーする.....	30
MOVE ファイルを移動したり、フォルダ名を変更したりする.....	32
DEL、ERASE ファイルを削除(DELeて)する.....	33
FTYPE 拡張子の関連付けで使用するファイルタイプ(File TYPE)を表示または変更する.....	35

MKLINK シンボリックリンクやハードリンクを作成する	36
REN、RENAME ファイル名を変更(RENAmE)する	37
TYPE ファイルの内容を表示する	38
VERIFY ファイルの書き込み結果をオリジナルと照合する	39
CLS 画面を消去(CLEar Screen)する	39
COLOR コンソールの文字と背景の色を設定する	40
ECHO コマンドラインやメッセージの表示をオンまたはオフにする	41
PROMPT コマンド入力プロンプトの表示情報を変更する	42
TITLE コマンドプロンプトのウィンドウタイトルを設定する	43
CALL バッチファイルから別のバッチファイルを呼び出したり、ラベル行に実行を移したりする	43
EXIT コマンドプロンプトやバッチファイルを終了する	46
FOR データの集合を作成して、個々のデータごとにコマンドを実行する	46
GOTO バッチファイルで指定のラベル行に処理をジャンプする	49
IF 条件に応じて処理を分岐する	50
PAUSE キー入力があるまで処理を一時停止する	54
REM バッチファイルやCONFIG.SYSファイルにコメント(REMarks)行を記述する	55
SETLOCAL バッチファイルで環境変数のローカル化を開始する	55
ENDLOCAL バッチファイルで環境変数のローカル化を終了する	57
SHIFT バッチファイルで変数の内容を1つ左にずらす(シフトする)	57
START 指定したコマンドを新しい環境で新規に開始する	58
DATE システムの日付を表示または変更する	60
TIME システムの時刻を表示または変更する	61
PATH 実行可能ファイルの検索対象フォルダを表示または設定する	62
SET 環境変数を表示、設定、削除する	63

VER Windowsのバージョン情報を表示する	67
VOL ディスクのボリュームラベルとシリアル番号を表示する	68

Chapter 2 ファイルとディスク操作編 71

Attrib.exe ファイルやフォルダの属性を表示または変更する	72
Cacls.exe ファイルのアクセス権を表示または変更する	73
Chkdsk.exe ボリュームの整合性をチェックしエラーを修復する	76
Cipher.exe 暗号化ファイルシステムでファイルやフォルダを暗号化する	79
Comp.exe 2つのファイルの内容を比較して相違点を表示する	83
Compact.exe NTFSボリューム上のファイルを圧縮または展開する	85
Convert.exe FATファイルシステムをNTFSファイルシステムに変換する	87
Defrag.exe ファイルの断片化を解消してディスクアクセスのパフォーマンスを向上させる	89
Diskpart.exe ボリュームとパーティションを操作する	91
Diskshadow.exe ボリュームシャドウコピーを作成または管理する	102
Fc.exe ファイルの内容を比較して相違点を表示する	106
Find.exe ファイル内の文字列を単純キーワード検索する	107
Findstr.exe ファイル内の文字列を簡易な正規表現で検索する	108
Format.com ボリュームをフォーマットしてファイルシステムを作成する	110
Fsutil.exe NTFSファイルシステムを操作する	113
Fsutil 8dot3name MS-DOSと互換性のある8.3形式の短い名前を管理する	114
Fsutil behavior NTFSファイルシステムの動作を管理する	116
Fsutil dirty ボリュームのダーティビットを参照またはセットする	120
Fsutil file NTFSファイルシステム上のファイルを管理する	121
Fsutil fsinfo ボリュームとファイルシステム情報を管理する	124

Fsutil hardlink ファイルのハードリンクを作成および一覧表示する	126
Fsutil objectid 分散リンクトラッキングとファイル複製サービス用のオブジェクトIDを管理する	126
Fsutil quota ディスククォータ(ディスク使用量制限)を管理する	127
Fsutil repair NTFSファイルシステムの自己修復機能を管理する	128
Fsutil reparsepoint リパースポイント(再解析ポイント)を管理する	130
Fsutil resource トランザクションNTFSのトランザクションリソースマネージャを管理する	131
Fsutil sparse スパースファイル(疎ファイル)を管理する	134
Fsutil transaction トランザクションNTFSのトランザクションを管理する	135
Fsutil usn 更新シーケンス番号(USN)ジャーナルを管理する	136
Fsutil volume ボリュームを管理する	139
Fsutil wim Windows Image(WIM)ブート環境を管理する	140
Icacls.exe ファイルやフォルダのアクセス権を操作する	140
Label.exe ボリュームラベルを設定する	146
Manage-bde.exe BitLockerドライブ暗号化(BDE)を構成する	147
Manage-bde -status BDEに対応したボリュームの情報を表示する	148
Manage-bde -on BDEを有効にしてボリュームを暗号化する	149
Manage-bde -lock BDEが有効なデータボリュームへのアクセスを禁止する	154
Manage-bde -unlock ロックされたデータボリュームへのアクセスを許可する	155
Manage-bde -autounlock ボリュームの自動ロック解除を管理する	156
Manage-bde -protectors -get BDEが有効なボリュームで、現在有効なキーの保護機能とIDを表示する	157
Manage-bde -protectors -add BDEが有効なボリュームで、キーの保護機能を追加または置換する	158
Manage-bde -protectors -delete BDEが有効なボリュームで、既存のキーの保護機能を削除する	159
Manage-bde -protectors -adbackup 回復情報をActive Directoryディレクトリサービスにバックアップする	160
Manage-bde -protectors -enable キーの保護機能を有効にする	161

Manage-bde -protectors -disable キーの保護機能を無効にする	161
Manage-bde -tpm TPMを有効化し所有者パスワードを設定する	162
Manage-bde -setidentifier ボリュームの識別子フィードを構成する	162
Manage-bde -changekey OSボリュームに設定したスタートアップキーを変更する	164
Manage-bde -keypackage ボリュームのキーパッケージを生成する	164
Manage-bde -wipefreespace データを移動して断片化を解消し、空きになった領域のデータを消去する	165
More.com ファイルの内容やコマンドの実行結果をページ単位で表示する	165
Mountvol.exe ボリュームをマウントしたり、ボリュームのGUIDを確認したりする	167
Replace.exe 2つのフォルダ間で同名のファイルを上書きコピー(置換)する	169
Robocopy.exe 高機能ファイルコピーユーティリティ	170
Sort.exe ファイル内のテキストレコードを整列する	175
Takeown.exe ファイルやフォルダの所有者情報を変更する	177
Tree.com フォルダツリーを表示する	178
Vssadmin.exe ボリュームシャドウコピーサービスを管理する	179
Add ShadowStorage ボリュームシャドウコピー用の記憶域を追加する	181
Delete ShadowStorage ボリュームシャドウコピー用の記憶域を削除する	182
List ShadowStorage ボリュームシャドウコピー用の記憶域を表示する	182
Resize ShadowStorage ボリュームシャドウコピー用の記憶域サイズを変更する	183
Create Shadow シャドウコピーを作成する	183
Delete Shadows シャドウコピーを削除する	184
List Shadows シャドウコピーを表示する	185
Revert Shadow ボリュームをシャドウコピー時の状態に戻す	186
Query Reverts 復元操作中に進捗を表示する	187
List Providers ボリュームシャドウコピーのプロバイダを一覧表示する	187

List Volumes	
ボリュームシャドウコピーの対象となるボリュームを一覧表示する	188
List Writers	
ボリュームシャドウコピーを作成できるライターを一覧表示する	188
Xcopy.exe	
ファイルとフォルダツリーをコピーする	189

Chapter 3 パッチ処理編 193

Choice.exe	
プロンプトを表示してユーザーに選択を促し、選択肢を1から始まるインデックス番号で返す	194
Clip.exe	
パイプまたはダイレクトを使って、テキストデータをクリップボードにコピーする	195
Cmd.exe	
Windows コマンドインタプリタ(コマンドプロンプト)を開始する	195
Forfiles.exe	
選択したファイル群に対してコマンドを実行する	199
Setx.exe	
永続的な環境変数を設定する	201
Timeout.exe	
一定時間処理を待つ	204
Waitfor.exe	
コンピュータ間でシグナルを送受信して処理を同期する	205

Chapter 4 システム管理編 207

Dism.exe	
Windows のインストールイメージを操作する	208
Driverquery.exe	
インストールされているデバイスドライバの一覧とプロパティを表示する	216
Eventcreate.exe	
イベントログに任意のカスタマイベントを作成する	218
Logoff.exe	
デスクトップセッションを終了してログオフする	219
Sc.exe	
サービスコントロールマネージャ(Service Control Manager)を通じてサービスを構成する	220
Sc boot	
現在の起動設定を、前回正常起動時の構成として保存するか指定する	221
Sc {create config}	
サービスを作成または編集する	222
Sc control	
サービスに制御コードを送信する	224
Sc delete	
サービスを削除する	225
Sc description	
サービスの説明文を編集する	226

Sc qdescription	
サービスの説明を表示する	226
Sc enumdepend	
サービスに依存しているシステムコンポーネントを一覧表示する	227
Sc failure	
サービスのエラー回復設定を変更する	228
Sc qfailure	
サービスのエラー回復設定を表示する	229
Sc failureflag	
サービスの回復処理実行設定を構成する	229
Sc qfailureflag	
サービスの回復処理実行設定を表示する	230
Sc getdisplayname	
サービスの表示名を表示する	230
Sc getkeyname	
表示名を指定してサービス名を表示する	231
Sc interrogate	
サービスにinterrogate 制御要求を送信して、最新の状態にする	232
Sc {lock querylock}	
サービスコントロールマネージャのデータベースをロックするか、またはロック状態を照会する	232
Sc managedaccount	
管理されたサービスアカウントの使用を設定する	233
Sc qmanagedaccount	
管理されたサービスアカウントの使用を照会する	234
Sc preferrednode	
サービスの優先 NUMA(Non-Uniform Memory Access) ノードを設定する	234
Sc qpreferrednode	
サービスの優先 NUMA ノードを表示する	235
Sc privs	
サービスの特権を設定する	235
Sc qprivs	
サービスの特権を表示する	236
Sc qc	
サービスのレジストリ登録情報を表示する	237
Sc qprotection	
サービスのプロセス保護レベルを表示する	237
Sc {query queryex}	
条件を指定してサービスの情報を表示する	238
Sc runlevel	
サービスの最低実行レベルを設定する	240
Sc qrunlevel	
サービスの最低実行レベルを表示する	241
Sc sdset	
サービスのアクセス権を SDDL 形式で設定する	241
Sc sdshow	
サービスのアクセス権を SDDL 形式で表示する	242
Sc showsid	
サービスのセキュリティIDを表示する	243

Sc sidtype サービスのセキュリティID種別を設定する	243
Sc qsidtype サービスのセキュリティID種別を表示する	244
Sc {start stop pause continue} サービスを開始、停止、一時停止、再開する	245
Sc triggerinfo サービスの起動トリガーを設定する	247
Sc qtriggerinfo サービスの起動トリガーを表示する	249
Shutdown.exe コンピュータをシャットダウン、再起動またはユーザーをログオフする	250
Sysprep.exe Windowsの展開用にシステムを準備する	252
Systeminfo.exe システム情報を表示する	255
W32tm.exe NTPサーバとNTPクライアントを設定する	256
W32tm /config Windows Time サービスを構成する	258
W32tm /debug Windows Time サービスのプライベートログを設定する	260
W32tm /dumpreg Windows Time サービスのレジストリ設定を表示する	261
W32tm /monitor ドメインやコンピュータとの時刻のずれを調査する	261
W32tm {/ntpte /ntte} Windows 内部形式のシステム時刻情報を、読み取り可能な形式に変換する	262
W32tm /query Windows Time サービスの状態を照会する	263
W32tm {/register /unregister} Windows Time サービスのレジストリを登録または削除する	264
W32tm /resync 既定のタイムソースと再同期する	264
W32tm /stripchart ターゲットコンピュータと自コンピュータとの時刻のずれを追跡表示する	265
W32tm /tz システムのタイムゾーン設定を表示する	266
Wecutil.exe リモートコンピュータのイベントログを収集するためにWindows イベントコレクタを構成する	266
Wecutil {enum-subscription es} 登録されているサブスクリプションを一覧表示する	267
Wecutil {get-subscription gs} サブスクリプションの構成を表示する	268
Wecutil {get-subscriptionruntimestatus gr} サブスクリプションの実行状態を表示する	269
Wecutil {create-subscription cs} 新しいサブスクリプションを作成する	269

Wecutil {set-subscription ss} サブスクリプションの構成を編集する	271
Wecutil {delete-subscription ds} サブスクリプションを削除する	275
Wecutil {retry-subscription rs} サブスクリプションを再試行する	275
Wecutil {quick-config qc} Windows Event Collector サービスを構成する	276
Weventutil.exe イベントログを管理する	276
Weventutil {enum-logs el} イベントログ名を一覧表示する	278
Weventutil {get-log gl} イベントログの設定を表示する	279
Weventutil {set-log sl} イベントログの設定を編集する	279
Weventutil {enum-publishers ep} イベントの発行者を一覧表示する	282
Weventutil {get-publisher gp} イベント発行者の情報を表示する	282
Weventutil {install-manifest im} マニフェストファイルを使ってイベントログを作成する	284
Weventutil {uninstall-manifest um} マニフェストファイルを使ってイベントログを削除する	285
Weventutil {query-events qe} クエリを使ってイベントを抽出する	285
Weventutil {get-logininfo gli} イベントログまたはイベントログファイルの状態を表示する	288
Weventutil {export-log epl} イベントをエクスポートする	289
Weventutil {archive-log al} イベントをロケールごとに展開して保存する	290
Weventutil {clear-log cl} イベントを消去する	291
Whoami.exe 現在のユーザー名を表示する	292
Wmic.exe WMI コマンドインターフェイスを通じてシステムを管理する	293
Wuauclt.exe 自動更新の更新プログラム検出プロセスを実行する	301

Chapter 5 タスク管理編 303

At.exe 指定した日時や曜日にコマンドを自動実行する	304
Runas.exe コマンドを別のユーザーの資格で実行する	306

Schtasks.exe スケジュールタスクの編集、参照、実行、終了を行う	307
Schtasks /create スケジュールタスクを作成する	308
Schtasks /query スケジュールタスクの設定を表示する	312
Schtasks /change スケジュールタスクの設定を変更する	313
Schtasks /delete スケジュールタスクを削除する	314
Schtasks {/run /end} スケジュールタスクをすぐに実行または終了する	314
Schtasks /showsids スケジュールタスクに割り当てられたセキュリティIDを表示する	315
Tasklist.exe 実行中のプロセスの情報を表示する	316
Taskkill.exe 実行中のプロセスを終了する	318

Chapter 6 ネットワークコマンド編 321

Arp.exe IPアドレスとMACアドレスの対応表を管理する	322
Dnscmd.exe DNSのゾーンやレコードなどを管理する	323
Ftp.exe ファイル転送プロトコル(FTP)を使ってファイルを送受信する	332
Getmac.exe ネットワークインターフェイスのMACアドレスを表示する	336
Hostname.exe コンピュータ名(ホスト名)を表示する	337
Ipconfig.exe ネットワーク接続のTCP/IP構成情報を操作する	337
Nbtstat.exe NBT(NetBIOS over TCP/IP)の統計情報を表示する	339
Net.exe ユーザーアカウントやサービスなどを操作する	341
Net accounts アカウントポリシーの設定を表示または変更する	342
Net computer ドメインコントローラ上でコンピュータアカウントを操作する	343
Net config ServerサービスとWorkstationサービスの動作を設定する	344
Net file 使用中の共有ファイルを操作する	346
Net group ドメインの非ビルトイングループとメンバーシップを操作する	347

Net localgroup ローカルグループとメンバーシップを操作する	348
Net help Netコマンドのヘルプを表示する	350
Net helpmsg エラーコードの詳細な説明を表示する	352
Net name メッセージの宛先別名を操作する	352
Net print 共有プリンタへの印刷ジョブを操作する	353
Net send Messengerサービスを通じてメッセージを送信する	354
Net session ローカルの共有資源の使用を管理する	355
Net share 共有資源を表示または設定する	356
Net {start stop pause continue} サービスを開始、停止、一時停止、再開する	358
Net statistics ServerサービスとWorkstationサービスの統計情報を表示する	360
Net time コンピュータの時刻の同期を設定する	362
Net use 共有資源を利用する	364
Net user ドメインまたはローカルのユーザーアカウントを操作する	366
Net view コンピュータやドメインの共有資源とキャッシュ設定を表示する	369
Netsh.exe 機能拡張可能なネットワークコンポーネント操作インターフェイス	370
Netstat.exe 通信ポートの状態を表示する	376
Nslookup.exe DNSドメインやホスト情報を問い合わせる	377
Ping.exe 通信経路やターゲットとの疎通を診断する	381
Route.exe TCP/IPのルーティングテーブルを操作する	383
Tracert.exe 通信経路上のルータを探索し応答時間をチェックする	385
Winsr.exe リモートコンピュータで任意のコマンドを実行する	386

Chapter 7 パフォーマンス管理編 391

Logman.exe データコレクタセットの編集と実行を制御する	392
--	-----

Logman {create update} counter パフォーマンスカウンタデータコレクタセットを作成または変更する	395
Logman {create update} trace イベントトレースデータコレクタセットを作成または変更する	396
Logman {create update} alert パフォーマンスカウンタの警告データコレクタセットを作成または変更する	398
Logman {create update} cfg システム構成情報データコレクタセットを作成または変更する	400
Logman {create update} api APIトレースデータコレクタセットを作成または変更する	401
Logman {start stop delete} 既存のデータコレクタセットを開始、停止、削除する	402
Logman query 既存のデータコレクタセットの設定を表示する	403
Logman {import export} データコレクタセットをXMLファイルからインポートまたはエクスポートする	405
Powercfg.exe コンピュータの電源オプション(電源プラン)を設定する	405
Relog.exe パフォーマンスログを編集して新しいパフォーマンスログを生成する	413
Typeperf.exe パフォーマンスカウンタの現在値を表示する	415

Chapter 8 レジストリ操作編 417

Reg.exe レジストリキー、レジストリ値、設定値を表示および編集する	418
Reg query レジストリキーやレジストリ値を検索して表示する	420
Reg add レジストリキーやレジストリ値を作成する	421
Reg delete レジストリキーやレジストリ値を削除する	422
Reg copy 指定したレジストリキーをコピーする	423
Reg save 指定したレジストリキーをレジストリハイブファイルに保存する	424
Reg load レジストリハイブファイルを読み込んで一時的に使用する	425
Reg unload Reg loadコマンドで一時的に読み込んだレジストリハイブを解放する	426
Reg restore レジストリハイブファイルを読み込んで恒久的に使用する	426
Reg compare 2つのレジストリキーの下のレジストリ値を比較する	427
Reg export 指定したレジストリキーをレジストリ登録ファイルに保存する	428

Reg import レジストリ登録ファイルを読み込んで恒久的に使用する	429
Reg flags レジストリの仮想化フラグを表示または設定する	429
Regini.exe 設定ファイルを使用して、レジストリキーとレジストリ値、アクセス権を編集する	431

Chapter 9 ドメインとグループポリシー編 435

Adprep.exe Active Directoryのフォレストとドメインを準備する	436
Auditpol.exe システムやユーザー別の監査ポリシーを操作する	438
Auditpol /get システムやユーザー別の監査ポリシー設定を表示する	439
Auditpol /set システムやユーザー別の監査ポリシー設定を編集する	441
Auditpol /list 監査ポリシーのカテゴリまたはサブカテゴリを表示する	442
Auditpol /remove ユーザー別の監査ポリシーを削除する	444
Auditpol /clear 監査ポリシーをすべて削除する	444
Auditpol {/backup /restore} 監査ポリシーの設定をCSVファイルにバックアップまたは復元する	445
Auditpol /resourceSACL グローバルリソースの監査を設定する	446
Csvde.exe CSVファイルを通じてディレクトリオブジェクトを編集する	448
Dcdiag.exe ドメインコントローラを診断する	450
Dcgpfix.exe 既定のグループポリシーを再作成する	455
Dcpromo.exe ドメインコントローラの昇格と降格を操作する	456
Djoin.exe オフラインでActive Directoryドメインに参加する	461
Dsacls.exe ディレクトリオブジェクトのアクセス権を操作する	463
Dsadd.exe ディレクトリにオブジェクトを登録する	467
Dsadd computer コンピュータオブジェクトを登録する	469
Dsadd contact 連絡先オブジェクトを登録する	469
Dsadd group グループオブジェクトを登録する	470

Dsadd ou 組織単位(OU)オブジェクトを登録する	471
Dsadd user ユーザーオブジェクトを登録する	472
Dsadd quota ディレクトリパーティションにクォータを登録する	474
Dsget.exe ディレクトリからオブジェクトの属性を取得する	475
Dsget computer コンピュータオブジェクトの属性を取得する	476
Dsget contact 連絡先オブジェクトの属性を取得する	477
Dsget group グループオブジェクトの属性を取得する	478
Dsget ou 組織単位(OU)オブジェクトの属性を取得する	479
Dsget user ユーザーオブジェクトの属性を取得する	480
Dsget quota クォータの属性を取得する	482
Dsget site サイトの属性を取得する	482
Dsget subnet サブネットの属性を取得する	483
Dsget server ディレクトリサーバの属性を取得する	484
Dsget partition ディレクトリパーティションの情報を取得する	485
Dsmod.exe ディレクトリのオブジェクトを編集する	485
Dsmod computer コンピュータオブジェクトを編集する	487
Dsmod contact 連絡先オブジェクトを編集する	487
Dsmod group グループオブジェクトを編集する	488
Dsmod ou 組織単位(OU)オブジェクトを編集する	489
Dsmod user ユーザーオブジェクトを編集する	490
Dsmod quota クォータを編集する	492
Dsmod server ディレクトリサーバの属性を編集する	492
Dsmod partition ディレクトリパーティションの情報を編集する	493
Dsmove.exe オブジェクトを移動またはオブジェクトの名前を変更する	493

Dsquery.exe ディレクトリからオブジェクトを検索する	494
Dsquery computer コンピュータオブジェクトを検索する	496
Dsquery contact 連絡先オブジェクトを検索する	497
Dsquery group グループオブジェクトを検索する	497
Dsquery ou 組織単位(OU)オブジェクトを検索する	498
Dsquery user ユーザーオブジェクトを検索する	498
Dsquery quota クォータを検索する	499
Dsquery site サイトを検索する	500
Dsquery subnet サブネットを検索する	500
Dsquery server ディレクトリサーバを検索する	501
Dsquery partition ディレクトリパーティションを検索する	501
Dsquery * 任意のオブジェクトをLDAPクエリで検索する	502
Dsrm.exe ディレクトリからオブジェクトを削除する	503
Gpresult.exe ポリシーの結果セット(RSoP)を表示する	504
Gpupdate.exe グループポリシーの設定を最新の状態に更新する	507
Ldifde.exe LDIFファイルを通じてディレクトリオブジェクトを編集する	508
Netdom.exe ドメインと信頼関係を管理する	512
Netdom add ドメインにコンピュータアカウントを登録する	514
Netdom computername プライマリコンピュータ名と代替コンピュータ名を編集する	515
Netdom join コンピュータをドメインに参加させる	516
Netdom move コンピュータを別のドメインに移動する	516
Netdom movent4bdc バックアップドメインコントローラ(BDC)の参加ドメイン名を変更する	517
Netdom query ドメインの情報を照会する	517
Netdom remove コンピュータをドメインから削除する	518

Netdom renamecomputer コンピュータ名を変更する.....	519
Netdom reset セキュアチャンネルをリセットする.....	520
Netdom resetpwd ドメインコントローラのコンピュータアカウントパスワードをリセットする.....	520
Netdom trust ドメインの信頼関係を確認する.....	521
Netdom verify セキュアチャンネルの状態を確認する.....	523
Nltest.exe ドメインと信頼関係を診断する.....	524
Ntdsutl.exe ドメインコントローラとディレクトリサーバを対話的に操作する.....	528
Dsmgmt.exe ディレクトリサービスエージェント(DSA)の構成を管理する.....	545
Dsdbutil.exe ディレクトリサービスエージェント(DSA)のデータベースを管理する.....	546
Redircmp.exe コンピュータオブジェクトの既定の登録先コンテナを変更する.....	547
Redirusr.exe ユーザーオブジェクトの既定の登録先コンテナを変更する.....	548
Repadmin.exe ドメインコントローラ間の複製を診断する.....	548
Secedit.exe ファイルやレジストリ、サービスなどのアクセス権とセキュリティ設定を構成する.....	554
Secedit /analyze 現在のシステム設定とセキュリティデータベース内の設定を照合する.....	556
Secedit /configure セキュリティデータベース内の設定でシステムを構成する.....	557
Secedit /export セキュリティデータベース内の設定をセキュリティテンプレートファイルに出力する.....	557
Secedit /import セキュリティテンプレートの設定をセキュリティデータベースに書き込む.....	558
Secedit /validate セキュリティテンプレートファイルの構文を検証する.....	559
Secedit /generaterollback ロールバックテンプレートを作成する.....	559
Secedit /refreshpolicy グループポリシーを再適用する.....	560
Setspn.exe サービスプリンシパル名(SPN)を操作する.....	560
Chapter 10 リモートデスクトップ編	563
Change.exe リモートデスクトップセッションホスト(ターミナルサーバ)の設定を操作する.....	564

Change logon (Chglogon.exe) セッションログオンを有効または無効にしたり、現在のログオンモードを表示したりする.....	564
Change port (Chgport.exe) シリアルポートの割り当てを変更または表示する.....	565
Change user (Chgusr.exe) アプリケーションのインストールモードを変更または表示する.....	566
Msg.exe リモートデスクトップを利用中のユーザーにメッセージを送信する.....	567
Mstsc.exe リモートデスクトップ(ターミナルサービス)に接続する.....	568
Query.exe リモートデスクトップセッション上のプロセスやユーザーなどの状態を表示する.....	570
Query process (Qprocess.exe) リモートデスクトップセッションホスト上のプロセス情報を表示する.....	570
Query session (Qwinsta.exe) リモートデスクトップセッションホスト上のセッション情報を表示する.....	571
Query termserver (Qappsrv.exe) ネットワーク上のリモートデスクトップセッションホストを検索する.....	573
Query user (Quser.exe) リモートデスクトップセッションを利用中のユーザー情報を表示する.....	573
Rdpsign.exe RDP ファイルにデジタル署名を付加してセキュリティを高める.....	574
Reset.exe (Rwinsta.exe) リモートデスクトップセッションをリセットする.....	575
Shadow.exe 他のユーザーのリモートデスクトップセッションを操作する.....	576
Tscon.exe リモートデスクトップセッションを切り替える.....	577
Tsdiscon.exe リモートデスクトップセッションを切断する.....	578
Tskill.exe リモートデスクトップセッション中のプロセスを終了する.....	579
Chapter 11 起動と回復編	581
Bcdedit.exe ブート構成データを編集する.....	582
Bcdedit /bootems ブートアプリケーションの緊急管理サービスを有効または無効にする.....	585
Bcdedit /bootdebug ブートアプリケーションのブートデバッグを有効または無効にする.....	585
Bcdedit /bootsequence システムストアにおいて、ブートマネージャの次回起動時1回限りのブートシーケンスを設定する.....	586
Bcdedit /copy エントリをコピーする.....	587
Bcdedit /create 新しいエントリを作成する.....	587

Bcdedit /createstore 空のブート構成データストアを新規作成する.....	589
Bcdedit /dbgsettings システム共通のカーネルデバッグパラメータを設定する.....	589
Bcdedit /debug ブートエントリのデバッグを有効または無効にする.....	591
Bcdedit /default システムストアにおいて、ブートメニューの選択タイムアウト時の既定のエントリを設定する.....	591
Bcdedit /delete 既存のエントリを削除する.....	592
Bcdedit /deletevalue エントリのオプションを削除する.....	592
Bcdedit /displayorder システムストアにおいて、ブートメニューでのエントリの表示順序を設定する.....	593
Bcdedit /ems OSエントリの緊急管理サービスを有効または無効にする.....	594
Bcdedit /emsettings システム共通の緊急管理サービスを設定する.....	594
Bcdedit /enum エントリを一覧表示する.....	595
Bcdedit /export システムストアにおいて、ブート構成データをファイルに保存する.....	597
Bcdedit /hypervisorsettings システムのハイパーバイザデバッグを設定する.....	597
Bcdedit /import システムストアにおいて、/exportスイッチで保存したデータを復元する.....	598
Bcdedit /mirror エントリのミラーを作成する.....	599
Bcdedit /set エントリのオプションを設定する.....	599
Bcdedit /sysstore EFIシステムにおいて、システムストアデバイスを設定する.....	600
Bcdedit /timeout システムストアにおいて、ブートメニューでの選択タイムアウト時間を設定する.....	600
Bcdedit /toolsdisplayorder システムストアにおいて、ブートマネージャがツールメニューを表示する順序を設定する.....	601
Bootcfg.exe Boot.ini構成ファイルを編集する.....	601
Bootcfg /query 現在のブートエントリと設定を表示する.....	603
Bootcfg /copy 既存のブートエントリを複製する.....	604
Bootcfg /delete 既存のブートエントリを削除する.....	605
Bootcfg /addsw ブートオプションに既定の4種類のオプションを追加する.....	605
Bootcfg /rmsw ブートオプションから既定の4種類のオプションを削除する.....	607

Bootcfg /raw ブートオプションとして任意のオプションを追加する.....	607
Bootcfg /timeout OS選択のタイムアウト時間を設定する.....	608
Bootcfg /default 既定のブートエントリを設定する.....	609
Bootcfg /ems 緊急管理サービスを設定する.....	609
Bootcfg /debug シリアルポートを使用したカーネルデバッグの環境を設定する.....	610
Bootcfg /dbg1394 IEEE1394を使用したカーネルデバッグの環境を設定する.....	611
Esentutl.exe Extensible Storage Engine データベースファイルを操作する.....	612
Esentutl /d データベースをオフラインでデフラグし、不要な領域を解放してファイルサイズを縮小する.....	614
Esentutl /r データベースを回復してクリーンな状態にする.....	615
Esentutl /g データベースの論理的な整合性を検査する.....	617
Esentutl /u データベースをアップグレードする.....	618
Esentutl /k データベースの物理的な整合性を検査する.....	619
Esentutl /p 破損したデータベースを修復する.....	621
Esentutl /m データベースの内容をダンプする.....	622
Esentutl /y データベースファイルをコピーする.....	625
Wbadmin.exe Windows バックアップツールを操作する.....	626
Wbadmin enable backup バックアップスケジュールを作成または編集する.....	627
Wbadmin disable backup バックアップスケジュールを停止する.....	630
Wbadmin start backup 1回限りのバックアップを実行する.....	630
Wbadmin stop job 実行中のバックアップや回復操作を中止する.....	632
Wbadmin get versions 復元可能なバックアップイメージ情報を表示する.....	633
Wbadmin get items バックアップに含まれる項目を一覧表示する.....	634
Wbadmin get status 現在実行中の操作の状態を表示する.....	635
Wbadmin get disks ローカルコンピュータのディスクを一覧表示する.....	635

Wbadmin get virtualmachines	
Hyper-V 仮想マシンを一覧表示する	636
Wbadmin start recovery	
回復操作を開始する	637
Wbadmin start systemstatebackup	
システム状態のバックアップを開始する	639
Wbadmin start systemstaterecovery	
システム状態の回復操作を開始する	640
Wbadmin delete systemstatebackup	
システム状態のバックアップイメージを削除する	643
Wbadmin restore catalog	
バックアップカタログを復元する	644
Wbadmin delete catalog	
バックアップカタログを削除する	645
Wbadmin delete backup	
バックアップデータを削除する	646
索引	647